

上田図書館倶楽部だより



平成28年
1・2月号

発行：NPO 法人上田図書館倶楽部

ホームページアドレス

<http://ueda.zuku.jp/>

ツイッター @tosyokan_club

私たちは上田情報ライブラリーを拠点として、
図書館と市民との協働により

“市民参加による幅広い図書館サービス”を
実現するために、様々な活動をしています。



イラスト 米津福祐 (上田図書館倶楽部理事)

年頭



理事長
稲垣 勇一

二〇一六年が明けました。
一五年度の活動はもちろんまだ終わっていません。本年度のまとめや一六年度の計画はもう少し先のことです。活動の締めくくりをどう充実したものにすかにかに集中し、残された三ヶ月に力を尽くしたい。今はそうした時期です。

元々活動には、継続されてこそ力と意味を示すという側面があります。十年を超える私たちの活動が、その点でも成果を残してきたし、今も残しつつあるといえます。もちろんそれは、『上田情報ライブラリー』という拠点と、そこに働く人々との協働抜きにはあり得ません。それがより具体的な成果を出し始めている現在、さらに濃密に協働を進めていくことは、私たちの活動の発展進化も含めてこれからの課題のひとつです。

それにしても、私たちが取り巻く社会の動きの目まぐる

しさから、とりわけ今顔を背けるわけにはいきません。子どもたちの一六%が貧困状況にあること。働く人たちの五人に二人が非正規であり、賃金が正規の半額にもいかないこと。そればかりでなく働く者として、ほとんど無権利状態にあること。TPP批准による国の食料自給率がさらに低下するだろうこと。消費税率が上がる一方でかたや法人税率は下がる一方であること。等々。それらをどう考え対応するかは、もちろん個人々々のものです。ただそうした社会動向は、直接間接に私たちの活動にやがて確実に関わってくるはずで、例えば活動コンテンツのひとつ「暮らしとビジネス支援」は、前述の現状把握を抜いては考えられなくなるかも知れません。

社会が大きな曲り角にきていることは確かです。社会の将来像まで含めて予測し、図書館活動の在り様を見極める視点が重要なのではないかと。活動のバックにそれを支える暮らし観・人間観を持つことが今要求されているのではないかと。そう考えています。

「サロントークin真田丸の世界」が全日程を終了

平成28年のNHK大河ドラマ「真田丸」放映を市民サイドから盛り上げたいということで、上田市の「わがまち魅力アップ応援事業」として、上田情報ライブラリーと共催、上田ケーブルビジョンのご協力のもと、8回の「サロントーク」と2回の「ゆかりの地めぐり」を開催してきました。

サロントークでは情報ライブラリー・繭ホールにゲストを招き、毎回興味深いお話をさせていただきました。その後の交流タイムではコーヒーを飲みながら講師とのやりとりで花が咲きました。サロントークの模様は記録にとり、リーフレットを作成しました。これを図書館や観光施設に配布し好評を得ています。

また、ゆかりの地めぐりでは



定員以上の申し込みをいただきました。バスに乗り、それぞれの地で真田氏活躍の跡を目にし、ながら、講師や現地のガイドによる説明を受け、真田をさらに身近に感じることができました。

上田市はじめ「真田丸」ゆかりの地は大河ドラマのご当地というところで、これから多くの観光客が訪れます。これを機会に我々市民が真田氏のこと、地域のことに付いて改めて学び直し、また誇りを持って、遠方より訪れるお客様に上田の歴史や文化郷土の良さを伝えたいものです。

「おはなしのかい」で稲穂と民話語り手養成講座の子どもたちが競演

読みの会『稲穂』では、二ヶ月に一度、上田情報ライブラリーで「おはなしのかい」を行っています。読みの会『稲穂』とは「読み聞かせ人材養成講座」終了後に、受講生が立ち上げた会で、絵本や読み聞かせの勉強を継続し、実際に本読みやおはなし会を行っているグループです。

「おはなしのかい」は通常、上田情報ライブラリーの絵本コーナーで行っていますが、一年に一度、セミナールームで開催しています。今回は「民話子ども語

り手養成講座」で学んでいる子どもたちにも参加してもらい、11月7日に開催しました。

稲穂では、「さるとかに」を数人で分担して読んだり、科学絵本「びつくりまつぼっくり」と一緒に色々なまつぼっくり(外国のものあり)を並べて読みました。

語り手養成講座からは、2名の小学生が「うさぎ昔」「きつねとたぬきのばけくらべ」を語りました。日頃の民話の勉強や発声練習の成果が発揮でき、参加した方々に褒めていただきました。

幼児から小学生の親子連れの方など幅広い年代層の方がたくさん来てくださり、小さな子どもたちはお話にあわせて一緒に声をだしたり、体を動かしたり、楽しく参加してくれました。

丸子地域での「調べる学習」事業が終了

第33号で紹介しましたが、丸子地域の三小中高校生が連携し、図書館を活用して、自ら調べ、発表する「調べる学習」が今年度の事業を終了しました。

地元の歴史研究者による地域の歴史講座、パスファインダーを使って調べる講座、バスを使った近隣地域と図書館巡り、聞き取り調査、現地調査、まとめ方セミナーを経て、「図書館を使った調べる学習コンクール」地域コンクールを開催。47名33作品

の応募があり、審査会を経て、表彰式が行われました。受賞作は4作品。うち2作品を全国コンクールに推薦しました。受賞作品名、受賞者は以下のとおりです。

◇実行委員会賞…「主な日本各地の夏祭り」丸子中央小5年

小林頌さん

◇長野県図書館協会賞…「小林一茶のふる里」塩川小3年

小松美穂さん

◇上田市立丸子図書館賞…「恐竜絶滅はなぜおこったの？」丸子北小5年 滝澤翼さん

◇信濃毎日新聞社賞…「千曲川のつげば漁とその歴史」丸子北中2年 児玉聖璃花さん

全国コンクール推薦作品

◇「小林一茶のふる里」

◇「千曲川のつげば漁とその歴史」

第三回「本のリサイクル市」を開催！平成27年11月7・8日

今年も上田城けやき並木紅葉まつり内で開催しました。上田市のバリエーションブックスさんと協力し、陸前高田市図書館建設のための資金として七三、〇〇〇円を寄付することができました。ご協力ありがとうございました。スタッフとして初めて参加した倶楽部員の中山さんと宮之上さんの感想を紹介します。

「今回初めてスタッフとして、半日だけでしたが参加させて頂

きました。

テナントの中には本を選んだり購入したりする人達が大勢いましたが、中でも楽しげに絵本を見ている子どもや、買ってもらった本を大切に抱えている子どもの姿が印象的でした。

お客様への呼びかけや、片付けなどの作業を中心になつて活動してくれた、さくら国際高校の生徒さん達若い世代とのふれあいも新鮮で楽しいものでした。

会計報告からも盛況だった事が伺え、皆さんと協力して少しでも被災地支援のお手伝いできた事を嬉しく思いました。

「私は今回初めての参加でしたので、詳しいことはあまり分からないままの参加でした。

二日目の8日は小雨の降る肌寒い日でした。大切な本が濡れないようにと配慮しながら準備をしました。

上田城の紅葉祭りと一緒なのでお客さんが多く来場してくれれば良いなと思いましたが、小雨の影響もあり、立地的に条件が良くないので出足はやや少なめのように感じました。

集められた本はコミックから料理本、ハードカバー、文庫本と多岐にわたり、これが1冊一〇〇円はかなりのお得であり、売り上げが震災の被災地への寄付になるということも大いに周知したいことと思いました。

上田図書館倶楽部が発足して十年、事業ごとにアンケートをとり今後の事業に活かすことになりました。この表は一部をとりまとめたものです。皆さんも様々な事業に参加して、より良い活動にしていきたいと思います。

事業名	アンケートに見られた意見 スタッフが感じている問題点	対応
文学講座	日本文学を取り上げるか外国文学にするか検討したかどうか。	28年度は外国文学と決まっていますが、その後については検討してみるようになりました。
	大きな字のテキストだと読みやすい、という声があった。	大きな字のテキストをさがしてみたいが、在庫数、価格などを考慮すると文庫本にならざるを得ない面があります。
健康ヨガ教室	準備が大変な面がある。(机、椅子の移動・床の清掃)	5時30分から準備し、終了時は全員で片付けます。
ネット&カフェ	受講者の相談にどこまで対応するか、スタッフとして苦慮する場面がある。	原則としてハードの不具合、ソフトウェアのインストールなどには対応できないと伝えることを申し合わせました。
電子ジャーナル環	発行したことをお知らせするチラシを、ライブラリーに置くようにしたかどうか。	環を紹介するチラシをライブラリーのカウンターに置いて頂くと同時に、既刊20号分の冊子を貸出できるようにして頂きました。
情報活用サポート	受講者が多数の場合待ち時間が長いので、予約制にしたかどうかという声があった。	情報活用サポートは「ちょっと困ったときに利用してもらう」という趣旨なので、従来どおり予約はとらないことになりました。またチラシを変更して、パソコン教室ではないことや、体系的に基礎を学びたい方はネット&カフェを利用させていただきたいと伝えることにしました。
	広報うえだへ載せるなど周知してはどうかという声があった。	1人のサポーターが対応できる人数には限りがあるので、広報うえだへは掲載しないことになりました。
コンサート朗読会	限られた予算内で集客力のある人を呼ぶことに苦慮することがある。	広報に力を入れるとともに、地元の演奏家に出演していただくようにしていきます。
絵本講座	講師の話をもっとじっくり聞く回を増やしてほしい。質問の時間を取ってほしい。	講座の進め方について、検討します。
子ども民話語り手養成講座	子ども達が受講して学び、練習をつんだ成果を实践して披露できる機会が少ない。	語りの発表が出来る場を、より意識して探すようにし、積極的に声掛けアナウンスを行っていきたいと思います。
喫茶つつじ	集客アップをはかりたい。	エレベーター内にチラシを掲示しました。
被災地支援・本のリサイクル市	実行委員会の反省として「被災地支援という趣旨が、古本を買ってくれるお客さまにあまり伝わらなかったように思う。」という意見が出された。	会場での宣伝方法を見直し、もっと趣旨がわかるような工夫をすることになりました。また実行委員会を7月に行い、早めに改善するための準備に取り掛かることにしました。

イベントのお知らせ

絵本だいすきっ子あつまれ
読みの会「稲穂」による
おはなしの会

日時：1月9日(土)

11時～12時頃
場所：上田情報ライブラリー
セミナールーム

☆参加無料 お気軽にご参加ください。
新春邦楽コンサート
日時：1月16日(土)

18時45分～20時
会場：上田情報ライブラリー 繭ホール
出演：グループ悠

琴 三井 由香(雅楽香)
琴 柳澤千恵美
17弦 山下庸子

尺八 中村和己(耿己)
プログラム：「モチモチの木」「ブルージェンド」「川の流

れのように」他
前売：2,000円(当日：2,000円
高校生以下無料)

定員：70名(先着順)申込受付中
ひとまちげんき健康プラザと
図書館倶楽部ヨガ教室のコラ

ボ講座
〜知って得する!ロコモを予
防する歩き方・動き方&ヨ
ガ教室ヨガにチャレンジ〜
(女性限定講座となります)

日時：1月18日(月)
18時半～20時
会場：上田駅前ビルパレオ2階会議室
講師：鷲巣志保さん(上田市

健康推進課 健康運動
指導士)

ヨガ講師：神尾みち子さん
受講料：無料
持ち物：ヨガマットかバスタオル

繭ホール朗読会
〜名作を味わう大人の朗読会〜
日時：3月12日(土)

18時45分～20時
会場：上田情報ライブラリー 繭ホール
出演：駒村則子さん

作品：「トロッコ」芥川龍之介
「黄金風景」太宰治
入場料：500円、高校生以下無料

定員：70名(先着順)平成28年
2月20日～受付開始
ネット&カフェ

日時：1月25日(月)
2月29日(月)
13時半～15時45分
会場：勉強会セミナールーム
参加費：2,000円(お茶代含む)

定員：20名
女性のための健康ヨガ教室
〜心と体のケアを仕事帰りに〜
日時：毎月第一・三・月曜日

18時半～20時
会場：上田駅前ビルパレオ2階会議室
講師：神尾みち子さん
受講料：一回700円(当日受付)

持ち物：ヨガマットかバスタオル
上田情報ライブラリー館内にて情
報活用サポート実施中

※申込は上田情報ライブラリー受付
0268-2910210まで。

上田図書館倶楽部 イベントカレンダー

2016.1 ~ 2016.2

毎週(火) 上田情報ライブラリー休館日

毎週(水) 情報活用サポート (13:00 ~ 15:00 情報ライブラリー館内)

毎週(金) 情報活用サポート (10:00 ~ 12:00 情報ライブラリー館内)

2015/12/28(月)~2016/1/5(火)

情報ライブラリー年末年始休館日

1/9(土) おはなしの会 (11:00~12:00 頃 情報ライブラリーセミナールーム)

1/10(日) 大人対象の絵本講座 (10:00 ~ 11:45 パレオ2F)

1/10(日) 子ども民話語り手養成講座 (13:30 ~ 15:00 パレオ2F)

1/11(月) 情報活用サポート (13:00 ~ 15:00 情報ライブラリー館内)

1/13(水) 情報ライブラリー休館日

1/16(土) 新春邦楽コンサート (18:45 ~ 20:00 情報ライブラリー-蔭ホール)

1/18(月) ひとまちげんき健康プラザと図書館倶楽部ヨガ教室のコラボ講座 (18:30 ~ 20:00 パレオ2F)

1/24(日) 子ども民話語り手養成講座 (13:30 ~ 15:00 パレオ2F)

1/25(月) ネット&カフェ in ライブラリー (13:30 ~ 15:45 セミナールーム)

1/30(土) 情報活用サポート (13:00 ~ 15:00 情報ライブラリー館内)

2/1(月) 女性のための健康ヨガ教室 (18:30 ~ 20:00 パレオ2F)

2/8(月) 情報活用サポート (13:00 ~ 15:00 情報ライブラリー館内)

2/10(水) 情報ライブラリー休館日

2/15(月) 女性のための健康ヨガ教室 (18:30 ~ 20:00 パレオ2F)

2/25(木) 情報ライブラリー休館日

2/27(土) 情報活用サポート (13:00 ~ 15:00 情報ライブラリー館内)

2/28(日) 将棋チャレンジ講座(同時開催 第一回真田将棋大会) (13:30 ~ 15:30 パレオ2F)

2/29(月) ネット&カフェ in ライブラリー (13:30 ~ 15:45 セミナールーム)

図書館の中にある喫茶店

Book Cafe つつじ
menu

挽きたてコーヒー-----280円
(ホット・アイス)

紅茶・ウーロン茶-----280円

ミルク-----280円

ジュース-----280円

※飲み物はクッキー付きです。

トーストセット-----430円

営業時間 10:30 ~ 16:30

(オーダーストップ 16:00)

ライブラリー休館日はお休みします

11枚綴りのお飲み物券 2,800円
(倶楽部会員は割引価格の2,400円)

イベントのおしらせ2
第8回将棋チャレンジ講座開催!
今年も第一回ゲキツ真田将棋大会も!
平成28年2月28日(日) 13時半~

毎年恒例となった将棋チャレンジ講座ですが、今年初めて真田将棋大会を同時開催します。一般的な将棋大会では丸一日かかりますが、5×7マスの盤上で戦うゲキツ真田将棋の大会であるため、2時間で多くの対戦が可能となりました。なお、小学生低学年以下の参加は保護者の同伴をお願いします。
日時: 2月28日(日)
13時半~15時半

会場: 上田駅前ビルパレオ2階会議室
講師: 竹田貴一(上田将棋会会長、日本将棋連盟顧問)
受講料: 五〇〇円、中学生以下二〇〇円(将棋大会も同額)
持ち物: 通常の将棋盤と駒
定員: 50名(先着順)平成28年2月10日(水)~受付開始

イベントレポート

蔭ホール落語会
入船亭扇好落語会
平成27年10月17日

倶楽部で行ったイベントのレポートをおくりたいと思います。



昨年に続き3度目の登場となる扇好師匠の落語会、「時そば」と「笠碁」の噺で会場は笑いの渦に巻き込まれました。

噺と一緒に身振り手振り、顔の表情と、聴きやすい口調に大いに盛り上がったひとときでした。お越しいただいた落語好きの皆様には大いに満足していただけたと思います。年に一度の落語会ですが、来年もぜひ...というお声をいただき

スタッフ一同感謝しております。ありがとうございました。
感想・要望・アンケートより毎回、楽しく聴いています。身振り、口調がすばらしかったです。またお願いします。



こんなに間近で古典落語が楽しめる、笑わせて頂きました。
・碁も将棋もほとんどわからないのに楽しかったです。
・「時そば」は、よく知っている話だったので、わかりやすく面白かったです。おそばが食べたくなりました。表情もしくささも、ほんとうに面白かったです。
・扇好さんの表情豊かな落語に引き込まれ、秋の夜のひと時を楽ししく過ごすことができました。ありがとうございました。
・大変面白く、久しぶりに楽しい時間を過ごすことができました。昨年に続き2回目ですが、来年もお願いします。

つつじ年末年始休業のおしらせ

2015/12/28 ~ 2016/1/5 までお休みさせていただきます。

特典いっぱい!平成28年度倶楽部会員を募集しています。

NPO法人図書館倶楽部では、共に部会活動をしていただける仲間、倶楽部の活動を支えていただける会員を募集しております。ただ今ご入会いただくと平成28年3月までの会費がお得な平成28年度会員となります。この機会にぜひご入会ください。

一般会員 3,000円/年
特別会員 10,000円/三年

上田図書館倶楽部だより
「とく」第三十六号
発行日:平成二十八年一月一日
発行: NPO法人上田図書館倶楽部
編集:「とく」編集部
住所:〒386-0100 上田市天神一八二五
電話/FAX:〇二六八二五三一五